

GPS ガイダンスシステム

GPS

GPS（全地球測位システム）は、受信機さえあれば、誰でも無条件で 사용할 ことができる、米国が運営する位置観測システムです。約20,000 km上空に 30基程のGPS衛星があり、12時間弱で地球を周回し、常に信号を発信してい ます。これらから、民生用の信号を受信することで、GPS受信機までの到達時間 をもとに衛星とアンテナまでの距離を計算し、トラクタなどの正確な現在位置を求 めるシステムです。

H22年9月に準天頂衛星「みちびき」 が打ち上げられ、今後、複数機の打ち上げ、 実用化により、安定性と測位精度の向上が 期待されています。



GPS ガイダンスシステム

GPSを活用し、トラクタの正確な位置情報をキャビン内のモニターにリアルタ イムで表示し、トラクタの正確な運行をガイドするシステムで、効率的な運行や夜 間の運転に効果を発揮します。

機種による違いやオプションを装着する必要などがありますが、ハンドルの自動 操舵、作業完了範囲のマッピング、作業履歴データの管理などが行えます。

さらに、肥料や農薬の散布量を自動制御する関連機械や無人でトラクタを運行さ せる研究開発が進められています。



↑社ホームページより

（北海道農政部食の安全推進局技術普及課）